



現新4氏が激突

前橋市長選告示 7日間の舌戦幕開け



右から届け出順

敬称略

たかぎ まさお
高木 政夫

61 市長 無現

【略歴】2期、前橋工業高校同窓会副会長。元県議6期、元県議会議長、元自民党県連政調会長、元市議2期。日本大卒

【公約】①ごみ収集の無料継続と新清掃工場建設②がん検診の個人負担全て500円③保育園に看護師配置④前橋美術館の設置

やまもと りゅう
山本 龍

52 元県議 無新=自・み推

【略歴】草津町町政参与、鮮魚卸販売会社役員。元県議4期、元自民党県連総務会長、元衆院議員秘書。早稲田大卒

【公約】①中心街にイベント広場設置②200円乗り合いタクシー運行③市民による放射能測定所設置④第3子から給食費無料

ひぐち かずひこ
樋口 和彦

60 弁護士 無新=共推

【略歴】原子力発電を考える群馬の会代表、市民オンブズマン群馬顧問、関東弁護士会連合会消費者委員会委員長。東北大卒

【公約】①原発ゼロで放射能から子どもを守る②消費税増税反対③特養ホーム増設④給食無料化⑤行き過ぎた税滞納の取り立て中止

かめだ たかこ
亀田 好子

56 福祉施設長 無新

【略歴】障害福祉サービス事業所とも所長、チャイルドラインぐんま代表。元愛泉保育園長、元しのめ保育園長。関東短大卒

【公約】①小中学校の給食無料化②土日・祝祭日の看護師とヘルパーの増員③新清掃工場建設予定地を無料駐車場に④市長給与縮減

任期満了に伴う前橋市長選は12日告示された。いずれも無所属で障害福祉サービス事業所長の亀田好子氏(56)が前橋市五代町、弁護士樋口和彦氏(60)が同市亀泉町、共産推薦、元県議の山本龍氏(52)が同市大手町、自民・みんな推薦、現職の高木政夫氏(61)が同市亀里町の予想された4人が立候補を届け出、現職と新人3人による論戦が始まった。投票日は19日。市長選に4人以上が出馬するのは1996年(5人出馬)以来。中心街活性化や新清掃工場建設の是非が争点に浮上している。山本、高木両陣営による保守同士の戦いを軸に、激しい攻防が繰り広げられる。亀田候補は同市下小出町の選挙事務所で支援者を前に第一声。「前橋から優しさが消えている。子育て支援やごみのリサイクル、利権の根絶を進め、市民のための行政をしたい」と呼び掛けた。遊説で市内を回り、20カ所で街頭演説に立った。樋口候補は同市文京町のけやきウォーク前橋で「生活保護や国保税滞納など経済的に苦しんでいる

る家庭に温かい手を差し伸べる。消費税増税阻止の一線に立ちたい。一緒に市政を変えていこう」と第一声。スーパードで街頭演説を展開した。山本候補は市内の神社で必勝祈願し、26カ所で出陣式を開いた。第一声はJA粕川支所野菜集荷所の出陣式。「前橋に働く場所をつくり、若者が戻ってこられる街にする。一人一人の暮らしを支えるため、前橋の政治を変えていく」と訴えた。高木候補は同市上泉町の選挙事務所で必勝祈願後に第一声。「元気で楽しい前橋をつくるため、34万市民の暮らしを守るため、皆さんの力を貸してください」と支持者に訴えた。JA前橋市で開かれた出陣式には約4800人が詰め掛けた。11日現在の選挙人名簿登録者数は27万7180人(男13万4269人、女14万2911人)。

市議補選は元新の2人

同日日程の市議補選(欠員1)には、元職の笠原久氏(59)と新人の奥深山健氏(47)の2人が立候補した。